

帝人株式会社 ■ 広報・IR部

●東京本社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館 TEL.03-3506-4055 FAX.03-3506-4150
●大阪本社 〒530-8605 大阪市北区中之島3丁目2番4号 中之島フェスティバルタワーウエスト TEL.06-6233-3413 FAX.06-6233-5040
●URL <https://www.teijin.co.jp>

2023年 1月30日

持続可能なバイオマスプラスチックの普及に向けて国際認証を取得 バイオマスポリカーボネート樹脂の生産・販売を開始

帝人株式会社

帝人株式会社（本社：大阪市北区、社長：内川 哲茂）は、このたび、当社が国内で生産するポリカーボネート樹脂（以下、PC樹脂）について、持続可能な製品の国際認証のひとつであるISCC PLUS認証（*1）を取得しました。PC樹脂に関して同認証を取得することは国内企業として初めてです。

当社は、石油由来の原料を用いた従来のPC樹脂に加えて、バイオマスナフサを使用したビスフェノールA（以下、バイオマスBPA）を用いて、同認証に基づいたマスバランス方式（*2）によるバイオマスPC樹脂の生産と販売を本日以降開始します。

（*1）ISCC PLUS 認証：国際持続可能性カーボン認証。マスバランス方式によるバイオマスや再生材料などに由来する製品について、グローバルなサプライチェーン上で信頼性を管理・担保する国際認証のひとつ。

（*2）マスバランス方式：原料から製品への加工・流通工程において、ある特性を持った原料（例：バイオマス由来原料）とそうでない原料（例：石油由来原料）を混合させる場合に、特性を持った原料の投入量に応じて、製品の一部に対し、その特性の割り当てを行う手法。

1. 背景

（1）近年、カーボンニュートラルの実現に向けて、サプライチェーン全体を通じた温室効果ガス（GHG）の排出量削減へのニーズが高まっており、環境負荷低減に貢献する製品の開発・生産が求められています。電気・電子部品や自動車部品などさまざまな用途で使用されるPC樹脂についても、環境負荷の低い新たな製品に期待が寄せられています。

（2）こうした中、当社は、環境配慮型の新たなPC樹脂であるバイオマスPC樹脂の市場展開を目指しており、生産と販売に必要な国際認証の取得に向けて取り組みを進めていました。

2. 生産・販売する製品について

（1）当社は、愛媛県松山市および広島県三原市の各地区で生産するPC樹脂について、ISCC PLUS認証を取得しました。当認証の取得を受けて、本日以降、バイオマスPC樹脂の生産・販売を開始します。

（2）バイオマスPC樹脂は、使用原料であるバイオマスBPAが従来の石油由来のBPAと同等の物性であることから、石油由来のPC樹脂と同等の物性を有します。そのため、従来品から容易に切り替えることができ、製品のライフサイクル全体におけるGHG排出量の削減に貢献します。

【ISCC PLUS 認証を取得したPC樹脂製品】

製品	製品名	形態	生産地区
PC樹脂	「パンライト」	ポリマー、 コンパウンド	愛媛県 松山市 広島県 三原市
	「マルチロン」	コンパウンド	広島県 三原市
PCシート	「パンライトシート」	シート	愛媛県 松山市
PCフィルム	「パンライトフィルム」	フィルム	



「パンライト」



「マルチロン」

3. 今後の展開

(1) 当社は、環境配慮型のPC樹脂製品に「サーキュラーマテリアルズ (Circular Materials: CM)」のブランド名を冠して展開をしていきます。このたび発表したバイオマスPC樹脂は「パンライトCM」、「マルチロンCM」の製品ラインアップのひとつとして展開を開始します。

(2) また、環境配慮型の樹脂製品のさらなるラインアップ拡充に向けて、新製品の開発を進めていきます。

当社は、製品のライフサイクル全体におけるGHG排出量削減などの環境負荷低減につながるソリューションの提供を進め、長期ビジョンである「未来の社会を支える会社」を目指すとともに、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

以 上

【 当件に関するお問合せ先 】

帝人株式会社 広報・IR部 TEL: (03) 3506-4055